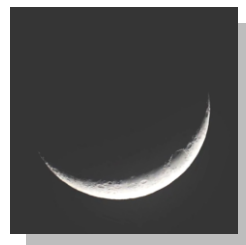


KSN 通信 VOL.190

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

春の三日月は Gondola が空に浮かんでいるように横になって見えます。これは3月頃の白道(天球上の月の通り道)が地平線に対して大きく傾いていて、垂直に近い状態になっているからです。月は太陽とほぼ同じ軌道を通るので、白道は黄道(天球上の太陽の通り道)に重なっており、地平線の下、太陽が月のほぼ真下の位置になるため、この方向から月を照らしている状態になります。そのため春には下側が光った、まるで Gondola のような形の三日月が見られるというわけです。



■ KSN からのお知らせ

■ 二次燃焼炉更新工事が完了しました

平素は格別のご高配を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

弊社炭化施設におきまして、二次燃焼炉の老朽化に伴う二次燃焼炉の新設・配管付替え等の工事により、令和6年1月31日(水)~3月3日(日)の期間中、施設への搬入等に制限を設けさせていただいておりました。

工事期間中、関係者の皆さまには多大なるご不便ご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、ご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝いたします。



■ 環境ニュース

■ 「デコ活」~くらしの中のエコろがけ~とは

「デコ活」とは、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称であり、二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。

日本は、2050年までにCO₂の排出を全体としてゼロにする(「排出量」から「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにする)カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。脱炭素の実現に向けては、家庭66%、運輸35%、非エネ14%、業務51%のCO₂排出量削減など、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅な削減目標を求められますが、国民・消費者の9割が脱炭素という用語を認知している一方、そのために何をしたらよいか分からないなど、具体的な行動に結びついていないとは言えない状況にあります。政府では、まずは、「デ：電気も省エネ 断熱住宅(電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)」「コ：こだわる楽しさ エコグッズ(LED・省エネ家電などを選ぶ)」「カ：感謝の心 食べ残しゼロ(食品の食べ切り、食材の使い切り)」「ツ：つながるオフィス テレワーク(どこでもつながれば、そこが仕事場に)」を脱炭素につながる取組「デコ活アクション」として推奨しており、国民・消費者の行動変容・ライフスタイル転換を促進し、脱炭素につながる新しい価値創造・豊かな暮らしを実現するために必要な方策・道筋を示す「くらしの10年ロードマップ」を策定しました。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001(代表)

FAX：072-320-9004